

六文銭

ろくもんせん

「重ねられた年輪は、重ねた人生」

樹齢百年を超え、天に向かって真っすぐ育った吉野杉。

四百年以上続く吉野杉の歴史と、やさしく澄んだ香りに、故人とご家族の祈りを重ね、旅立ちの六文銭としてかたちに残しています。

吉野杉



六文銭



「故人の安らかな旅立ちを願う大切な副葬品」

六文銭とは、三途の川の渡し賃として故人に持たせるお金です。

亡き人が迷うことなく安らかに旅立てるよう、来世への守りと祈りを込めて添えられます。

その一枚一枚に、先祖を敬い、命のつながりを大切に思う心が宿っています。